

市立小諸図書館は、新館を整備するまでの数年間、そして平成27年に新館が開館してからの3年にわたり、何度も市民と対話を重ねて、今の図書館のかたちを創ってきました。

どんな地域においても図書館が市民に開かれた場所であり続けるために、いま改めて「市民が図書館をつくること」について考えてみたいと思います。

全国における様々な事例をもとに、自分のまちの図書館運営のあり方や、市民が図書館をつくるということはどういうことなのか等について、みんなで話してみませんか？

第**1**回 平成30年 **6**月 **10**日（日）

今だからこそ、図書館運営のあり方を考えよう

— 全国の事例を知り、ジブンゴトに置きかえてみる —

第**2**回 平成30年 **8**月 **12**日（日）

「意思」のある図書館運営とは

— 鹿児島県指宿市立図書館の取り組みをもとに —

第**3**回 平成30年 **10**月 **21**日（日）

「わたしたちの図書館」をめざして

— 「市民」が図書館をつくるということ —

小諸市市民交流センターこもろプラザ2階・ステラホール

いずれの回も **13:30-16:00**

参加無料 / 事前申込不要

主催：県立長野図書館 共催：市立小諸図書館

わたしたちの図書館 をめざして